

## 常習的なシンナー吸引を克服した中学生の事例

1. 主訴 シンナー吸引
2. 対象 中学校3年 男子
3. 問題の概要

中学1年のころから喫煙を始めたが、学校では目立つ存在ではなく、問題行動を持つ生徒としては見られていなかった。しかし、2年になると、服装が乱れ始め、それとともにつっぱりグループとの交友をするようになってきた。そして、友達に引きずられて喫煙や学校抜け出し、深夜徘徊などと問題行動を起こすようになってきた。この不良交友をきっかけとしてシンナー吸引を覚えたが、現在は、ひとりでシンナー吸引を繰り返している。

### 4. 資料とその解釈

#### ——生物学的次元——

- 出生時は母子ともに健康で、正常分娩。
- 幼児期に軽いぜんそくがあった。
- 小学校3年まで夜尿が続いた。
- 現在まで偏食があるが、体格は平均的である。
- CMI健康調査表

次の表からわかるように、身体的自覚症の「疲労度」、精神的自覚症の「不適応」「不安」「怒り」に高い数値が見られる。すなわち、常に疲労感があり、また、イライラや不安を感じて、日常生活では不適応の状態にあることが考えられる。

CMI健康調査表(中3の8月実施)

(男) 自覚症プロフィール

自覚症	項目	自覚症プロフィール										採点												
		0	10	20	30	40	50	60	70	80	90		100											
身体的自覚症	目と耳	10			3		5		6		8		9		10	A 2								
	呼吸器系	21	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	B 6
	心臓血管系	14	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	C 4
	消化器系	28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	D 8
	筋肉骨格系	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	E 2
	皮膚	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	F 3
	神経系	19	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	G 7
	泌尿生殖器系	11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	H 3
	疲労度	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	I 5
	疲勞度	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	J 2
精神的自覚症	既往歴	15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	K 5
	習慣	7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	L 3
	C. I. J	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	M 11
	計	160	20	40	60	80	100	120	140	160	計	50												
	不適応	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	N 8
	抑うつ	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	O 2
不安	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	P 4	
過敏	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	Q 2	
怒り	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	R 7	
緊張	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	S 2	
計	51	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	計	25	

両親が共働きのため、幼少のころの養育は近所の人に頼んでいた。また、兄や妹よりも両親とのかわりが薄かった。さらに、夜尿の状況などから、愛情のあるかわりがなされてこなかったと考えられる。

#### ——心理的次元——

- 知能偏差値 46(中3, 教研式)
- 学業成績
 

	国	社	数	理	英	音	美	体	技
1年	3	3	3	3	2	1	3	3	2
2年	1	1	2	2	2	1	2	2	2
- 出欠の状況
  - 1年 欠席5日(かぜ)
  - 2年 欠席8日(かぜ3日, 息学5日)
- 性格・行動(1, 2年の担任による見方)
  - 1年 生活態度は明るいが耐性に乏しい。また、規範性はあるが、友達の言動に左右されやすい。